

マッシー川口の
NEW YORK from NEW YORK

from New York

ニューヨークでお勧めの インターネットカフェ探検レポートの巻

ハイ、こんにちは! Masshyです。

今月からよろしくね。このページを偶然(?)開いたあなたは「この人ダアレ?」って感じかもしれないのだけれど、私は10月から始まったテレビ番組「インターネット・エクスプレス」に出演している川口雅代です。しかも、ここニューヨークから、番組の収録のたびに飛行機でビューンと飛んで通勤しているの。

ところで、私が住んでいるのはニューヨークはマンハッタンの19丁目の西側でチェルシーというところで、あの大きなクリスマスツリーのあるロックフェラーセンターから、車で10分、歩いて30分ほどでこれちゃう場所。ご近所のデリ(日本のコンビニ)も、ピザ屋さんもとてもフレンドリーな人が多くて住みやすく、比較的安全なところですよ。

インターネット・エクスプレスの収録は、東京のインターネットカフェで撮影しているんだけど、マンハッタンにももう随分前から「@Cafe」「Cyber Cafe」「Internet Cafe」の3つのカフェがあるんですね。実は今日も、「Cyber Cafe」ぶらーっと行って見たの。先日あるニューヨーク紹介番組で「通称コギャル通り」なんていってた(はっきりいってウソだと思うよ)ラファイエット通りと、プリンス通りの角という人気のソーホーにあるせいか、相変わらずの盛況ぶりでした。コンピュータは

かわぐちまさよ
川口雅代

テレビ東京系で放送中の番組「インターネット・エクスプレス」の出演がきっかけで、インターネットの世界に引き込まれる。現在、関東地方のベイFMで「ニューヨークレポート」(毎週金曜日午前8時すぎ、隔週月曜日午前11時すぎ)に出演中。



7台。コンピュータが空いてなければ「待ち」です。お店はガラス貼りで、明るく天井が高く、アーティスティックな雰囲気。真ん中のカフェテリアでは、ホームメイドの自然食「オーガニックフード」やフランス風パイやタルトがご自慢で、ネットサーフィンしない、丘サーファーでも単なるサテンとしての利用が可能ですよ。

さて、この「Cyber Cafe」、ネットチャージ1時間10ドル。ちなみに今日私は1時間のネットサーフィン、プラス飲み物はペリエだけを注文して、帰りに「Virtual City」というサイバーカルチャーのガイドブックマガジン、2ドル95セントを買って、トータル16ドル73セントでした(ニューヨークで1675円は高いほう)。

セントマークスにある「@Cafe」は、もうちょっと安く、マックもあってゲーなんだけど(少数派のこだわり?)夜がおすすめ。手前にバーがあって、その奥にロマンチックな照明で、各テーブルに独立した形で1台ずつマックが置いてあって、サイバーなアップルのデートにぴったりだと思う。もちろんウィンドウズもバッチリよん。

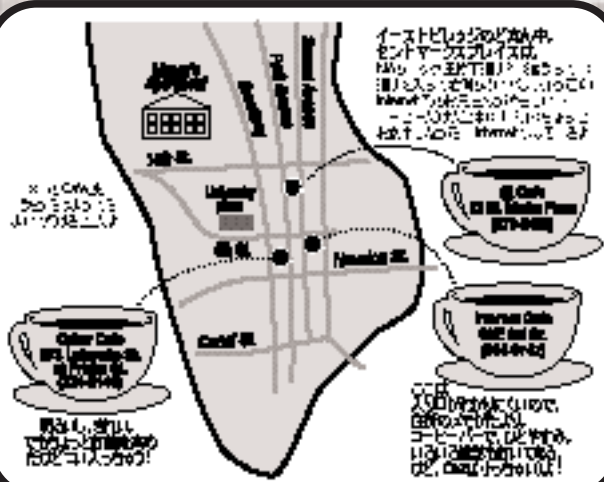
あと、もう1つの「Internet Cafe」はビレッジのはずれの少々寂しいロケーションにあって、前まで行っても見過ごっちゃうほどの小規模なだけで、ここがあなどれない。中庭もあり、ムクムクのおっきなかわいい名物のワン君もいるアットホームなコーヒーバーって感じ。初めてのときも、ネット上ギャラリーを創って全米に流してみんなに見てもらおうよっていう企画で、CGアーティストのグループが、あちこちから集まってきたその道の好きな人たちにアート作品をご披露してくれるハッピーなネットパーティーだったの。高度なテクニックを使った色彩マジックのCGの世界は、まるで生き物のようにリアルで心の壁にベタベタとくっついて離れないインパクトがありましたよ。

しかも、これがタダでした。ワインやシャンパンなど用意してくれていて、いろんな人と出会うチャンスのあるネットワーキングのパーティーでもあるんですね。さっき、お誘いの電話があって、今度は仲良しのお友達のNavaco(ナバコ)ちゃんがネット上に作品を出すとか。

ネットでコーヒーブレイクしたい方は、「<http://www.cyber-cafe.com/>」にいてみてね。

それじゃ、またね。金曜の夜「インターネット・エクスプレス」でお会いしましょう。

See you soon and take care,
love, Ciao Masshy f2f **:)





[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp